

アリアシティ月極駐車場区画図

植栽	ゴミ	1F	1	4	7	10	13	16	19	22	25	28	31	34	駐 車 場
		B1F	2	5	8	11	14	17	20	23	26	29	32	35	
		B2F	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30	33	36	

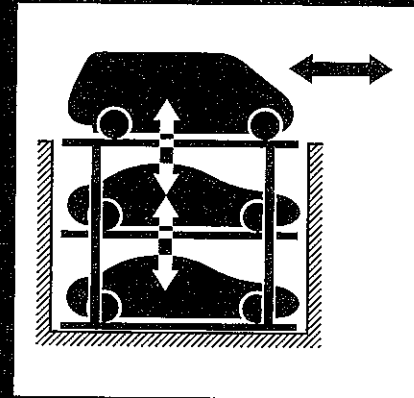
入口	1F	82	79	76	73	70	67	64	61	58	55	52	49	46	43	40	37	バイク置き場
	B1F	83	80	77	74	71	68	65	62	59	56	53	50	47	44	41	38	
	B2F	84	81	78	75	72	69	66	63	60	57	54	51	48	45	42	39	

サノヤス パーク

ピット昇降式 3 段駐車装置

取扱説明書

ご使用になる前にこの取扱説明書を必ず  
お読みの上、操作して下さい。



平成11年6月 株式会社サノヤス・ヒシノ明昌発行

株式会社 サノヤス・ヒシノ明昌

## はじめに

このたびは、サノヤスパーク ピット昇降式 3 段駐車装置をご利用いただきましてありがとうございます。

この装置は所定の制限寸法以内の乗用車の駐車を目的として使用するものです。

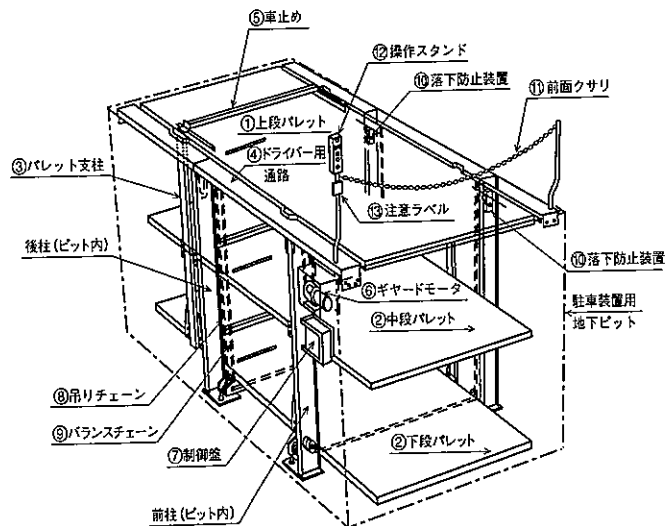
この駐車装置を安全かつ快適にご使用いただくために装置の正しい取扱い方、および注意事項等、ご使用前にはこの取扱い説明書を必ずお読み下さい。

本取扱い説明書では装置についてできるだけわかりやすく説明してありますが、ご不明な点がございましたら管理者、または装置に表示してあります連絡先までお問い合わせ下さい。

## 目次

1. 装置の名称	1
2. 装置のあらまし	2
3. ご使用前に	3
4. 操作方法	9
5. こんな時どうすれば	13
6. 保証と保守点検	15
7. 緊急連絡先	17
8. 用語説明	18

# 1. 装置の名称



- ① 上段パレット..... 3段式の最上段の駐車用受台です。通常は乗込みレベル（地上レベル）にあります。
- ② 中段・下段パレット.... 3段式の中間および最下段の駐車用受台です。通常は駐車装置用ピット（コンクリート製地下スペース）内に格納されます。
- ③ パレット支柱..... 上段、中段パレットを支えるための鋼製柱です。前後各2本計4本あります。
- ④ ドライバー用通路..... パレットの両側にある鋼製板で、出入庫の際ドライバー（装置使用者）が通る通路です。
- ⑤ 車止め..... 車を正しい位置で停止させるため設けています。位置の調整が可能です。
- ⑥ ギヤードモータ..... 昇降駆動用の減速機を組込んだブレーキ付電動モータです。
- ⑦ 制御盤..... 電気制御部品を組込んだ格納箱です。
- ⑧ 吊りチェーン..... ギヤードモータからの動力により巻き上げ、巻き下げを行いパレットを昇降させるチェーンです。
- ⑨ バランスチェーン..... パレットが昇降中傾かない様に設けてあります。
- ⑩ 落下防止装置..... 中段または下段パレットが乗入面（地表面）にある時、万一、チェーンが切れてもパレットが落下することが無い様に設けています。
- ⑪ 前面クサリ..... 操作中、ピット内へ人等が立入らない様にクサリを設けています。
- ⑫ 操作スタンド..... 装置前面に設けたスイッチや押しボタンを組み込んだ操作パネルです。（格納箱式もあります。）
- ⑬ 注意ラベル..... 入庫できる車のサイズと重量や操作時の注意事項を書いたラベルです。（必ず守っていただきたい事が書いてあります。）

# 2. 装置のあらまし

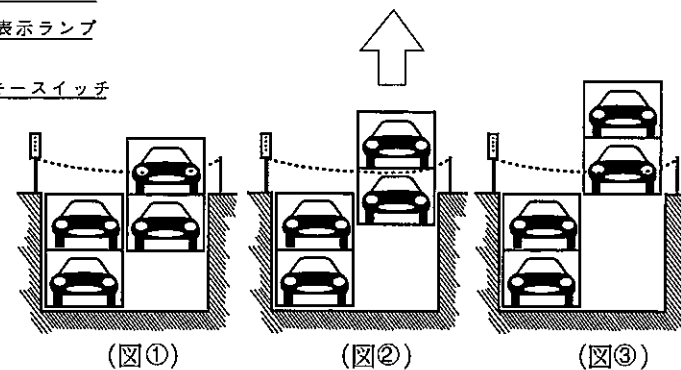
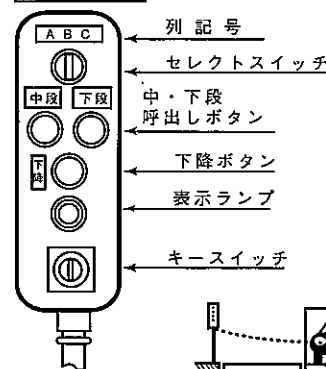
装置は通常は中段および下段パレットが地下のピット内に格納されていて上段パレットが地表面（乗入れ面）と同じ高さにあります。

これが装置の「定位置」（図④）状態です。従って上段パレットへの車の入出庫は前面クサリをはずすだけでできます。

中段または、下段パレットへの車の入出庫は、操作盤の中段または、下段パレット呼出しボタンを押し続け、いずれかのパレットを乗込み面まで呼びよせてから行います。（図①、③）

車の入出庫が終われば操作盤の「下降」ボタンを押し続け、パレットを下降させ定位置（図④）に戻します。

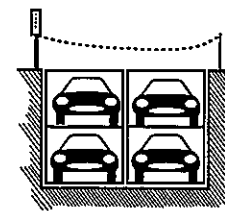
## 操作パネル



(図①)

(図②)

(図③)



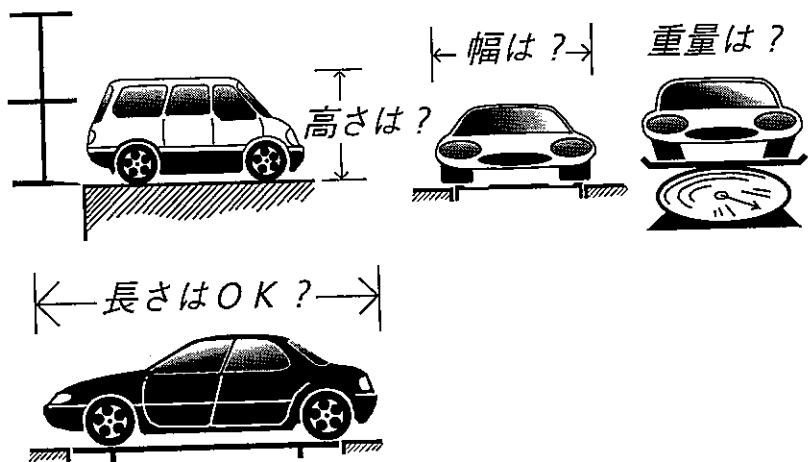
(図④)  
定位置

### 3. ご使用の前に . . .

駐車場は共同施設です。ちょっとした不注意が利用者全員の迷惑となることもあります。ご使用に先だって次の注意事項をお守り頂き、安全、快適にご使用下さい。

#### (1) 車の制限があります！

装置にはそれぞれ入庫できる車のサイズや重量の制限があります。



操作スイッチのところ右に示す様な注意ラベルがあります。車検証等で制限内であることを必ず確認して下さい。

#### サノヤスパーク PO-O型 収容自動車

下記数値を超える車は、入庫できません。

重量	0000 kg
全長	0000 mm
全幅	0000 mm
全高	0000 mm

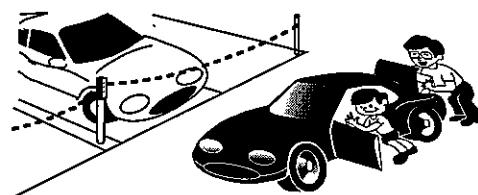
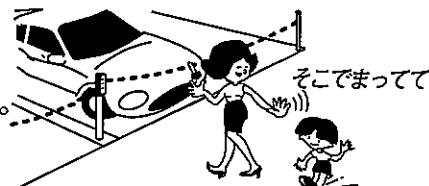
#### 操作時の注意事項

- 暴風警報時は操作禁止
  - 入出庫時以外は前面クサリをはずさないで下さい
  - ドアミラー・アンテナはたたんで後進入庫で車止めにあたるまで進入して下さい
  - 運転者以外は装置内立入禁止
  - 駐車ブレーキを掛けドア、トランクを締めて下さい
  - 車がパレットの外にはみ出していないか安全を確認しながら操作して下さい
  - 昇降中の非常時には、押しボタンから手をはなすとパレットは停止し、プザーが鳴ります
  - 入庫完了後は、必ず装置を定位置に戻してランプの消灯を確認してキーを抜いて下さい
- 注 操作中、隣のパレットは動きません  
定位置に戻してキーを抜いて下さい

株式会社 サノヤス・ヒシノ明昌

#### (2) 操作の前に . . .

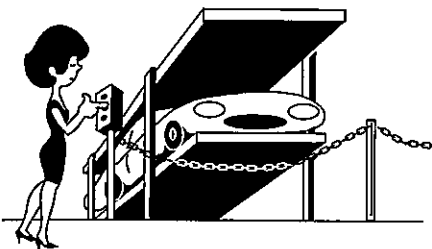
- 装置内や周囲に人はいませんか？  
操作する時は必ず装置内や周囲に人がいないことを確認して下さい。
- 装置への立入りは運転者だけ。  
操作も運転者以外はしないように。
- 同乗者は先に降りて下さい。  
トランクの荷物も先におろして下さい。
- すぐ隣の装置で入出庫している場合は操作しないで下さい。



同乗者は先に降りて下さい  
トランクの荷物も先に降ろして下さい

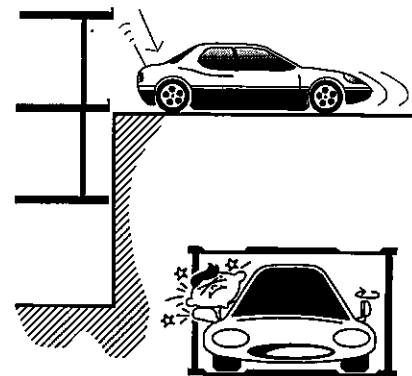
#### (3) 操作するときは . . .

- 前面のクサリがかかっていますか？  
パレットの昇降は前面クサリがかかった状態で行って下さい。人などがピット内に転落したりしない様、立ち入りを防止するために設けています。

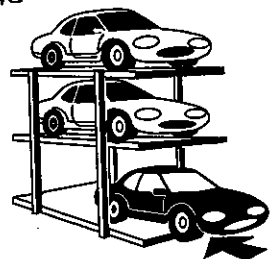


#### (4) アンテナ、ミラーはたたんで

- ドアミラー、アンテナはたたんで下さい。  
(支柱と接触の可能性があります。)  
手や顔も注意！
- ドア、トランクも確実に閉めて！

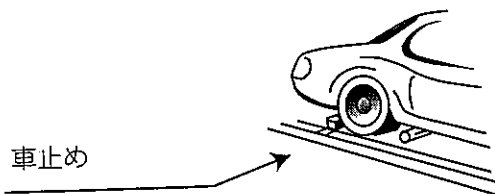


(5) 後進入庫で正しい位置に  
(前進入庫は禁止です。)

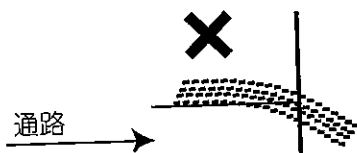


入庫はバックで!

- ゆっくり入庫、後部車両が車止めに軽くあたるまで!  
(いきおいよく入庫すると車止めを乗り越え重大事故につながります。)



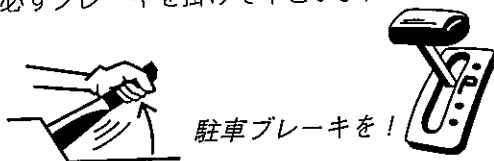
- 通路にタイヤを乗り越えないで下さい。(出庫時も同じです)



通路に  
乗り越えないで!

(6) 駐車の際の注意

(エンジンを止め、必ずブレーキを掛けて下さい。)

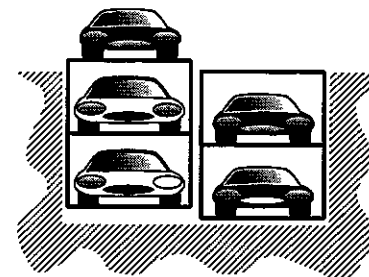


オートマ車はPレンジに

- 車がパレットの中央に納まっているか、前後左右を確認して下さい。  
端に寄り過ぎたり、斜めになっている場合は再度入れ直して下さい。  
はみ出したまま装置を操作すると車の破損につながります。

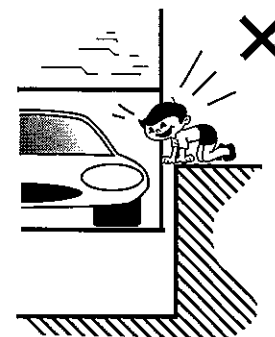
(7) 入出庫が終われば・・・

- 必ずパレットを下まで降ろして下さい。



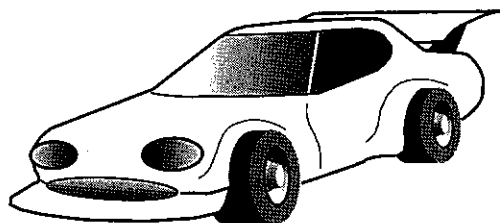
(8) その他の注意

- ピット内をのぞき込んだり入ったり、絶対にしないで下さい。
- 物などを落とした時は自分で取り出そうとせず、管理者に連絡を。
- 装置内は火気厳禁!  
タバコ等充分注意のこと。



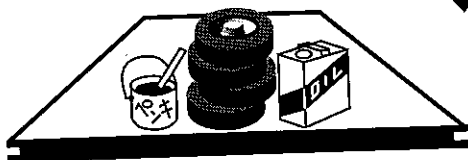
- 装置内での車の修理、点検、洗車は絶対にしないで下さい。
- 2 輪車や自転車を置かないで!  
転倒し、思わぬ事故の原因となります。

- 車体カバーはしないで下さい。  
風で飛んで機械に巻き込み、事故の原因となります。
- 改造車などの入庫はやめて！  
巾広タイヤや車高を著しく低くした改造車は装置と接触する可能性がありますので入庫させないで下さい。



改造車などの  
入庫はやめて！

- タイヤその他荷物の保管場所にしないで下さい。  
駐車専用です。物置にしないで下さい。
- タイヤチェーンを装着したままで入庫しますと、パレットの塗装をいためます。



## (9) 安全上の注意

ここでは装置を安全にお使いいただき、事故等を未然に防止するために、いろいろな注意事項を示すとともに、誤った取扱いをしたときに起こり得る内容を「危険」、「警告」、「注意」に区分し示しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、充分にお読みいただき必ずお守り下さい。

<p><b>⚠ 危険</b></p> <p>死亡、重傷事故の さし迫った危険</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 操作中に装置内へ立入った場合、装置にはさまれたり、ピット内に転落する危険があります。</li> <li>● 隣の装置内に人がいるときに操作した場合、装置にはさまれたり、ピット内に転落する危険があります。</li> <li>● 入出庫の際、車の窓から手や顔を大きく出した場合、支柱に接触したり、はさまれる危険があります。</li> <li>● 操作中にピット内をのぞきこんだり、ピット内のものを取り出そうとすると装置にはさまれる危険があります。</li> </ul>
<p><b>⚠ 警告</b></p> <p>死亡、重傷事故の 想定される危険</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 装置内は火気厳禁です。駐車場内には車とともにガソリンが多量にもちこまれており、爆発、火災発生の危険があります。</li> <li>● 装置内で洗車をしたり、制御盤を開いて手を触れたりした場合、感電の危険があります。</li> <li>● 装置内に2輪車や自転車を置くと、転倒、落下の危険があります。</li> </ul>
<p><b>⚠ 注意</b></p> <p>傷害、物的損害の 想定される危険</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● いきおいよく入庫すると車止めを乗り越え重大事故につながる危険があります。</li> <li>● 前進入庫すると車が装置からはみだして破損する危険があります。</li> <li>● 駐車ブレーキをかけていなかったり、はみ出したまま装置を操作すると車を破損する危険があります。</li> <li>● ドアミラー、アンテナをたたんでいなかったり、ドア、トランクが確実に閉まっていなかった場合、装置と接触し車を破損する危険があります。</li> <li>● 車体カバーは風で飛んで機械に巻き込み、装置の故障につながる危険があります。</li> <li>● 制限を越えた車や改造車を入庫すると装置と接触し車を破損したり、装置が故障する危険があります。</li> </ul>

## 4. 操作方法

- ★ 上段パレットへの入出庫は、機械操作が不要です。前面クサリをはずすだけでできます。終わればクサリをかけて下さい。
- ★ 中段、下段パレットへの入出庫は機械操作が必要です。次の操作手順に従って使用して下さい。

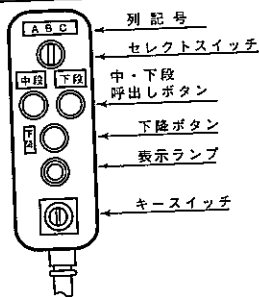
### (1) 中段または下段パレット呼出しの操作手順

操作1 キースイッチにキーを差し込み「入」の方向に回します。次にセレクトスイッチを呼び出したい列に合わせて下さい。

(必ず前面クサリがかかっていることを確認してから行って下さい。)

操作2 中段パレットを呼び出すときは…… **中段** 呼出しボタンを  
下段パレットを呼び出すときは…… **下段** 呼出しボタンを  
それぞれのパレットが乗込み面で自動停止するまで  
押し続けて下さい。

操作パネル



- 中段または、下段呼出しボタンを押すと表示ランプが点灯します。表示ランプの点灯はその装置が操作中であることを示します。

- 途中で何度もボタンを押したり離したりしないで下さい。故障の原因になります。
- パレットが中段または下段の乗込位置状態になっていないと「ブザー」が鳴り乗込位置状態でないことを警報します。
- 隣の装置が操作中は操作ボタンを押しても作動しないようになっています。
- 仕様により表示ランプを設けていないパネルもあります。

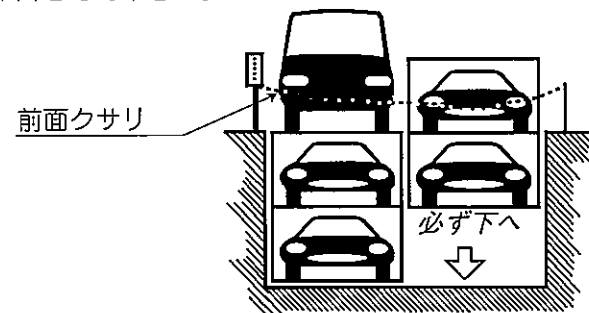
操作3 前面クサリをはずして下さい。

操作4 車を入庫（出庫）します。

操作5 前面クサリをかけて下さい。

操作6 下降ボタンを押し続けて下さい。パレットが定位置で自動停止（表示ランプ消灯）します。

- パレットが完全に下りた状態になっていないと、「ブザー」が鳴り、定位置でないことを警報します。すみやかに定位置まで下降させて下さい。



- パレットが定位置になっていないと故障の原因となります。

操作7 操作盤のキースイッチを「切」の方向に回してキーを抜いて下さい。これで操作は終わりです。

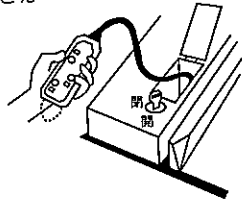
操作中、万一装置の異常あるいは非常事態が起きた場合は、操作ボタンを押すのをやめて下さい。14ページの〔トラブル対処方法は？〕に従って対応して下さい。

対処可能な場合は、すみやかに異常原因を取り除いて下さい。

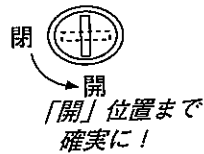


## (2) 格納箱式操作スイッチの場合の操作手順

- ★ スタンド式操作スイッチの他に格納箱式の操作スイッチもあります。
- ★ 上段パレットの入出庫はスタンド式のときと同様前面クサリをはずすだけでできます。入出庫がすんだらクサリをかけておいて下さい。
- ★ 中段又は下段パレットへの入出庫は機械操作が必要です。次の手順に従って使用して下さい。

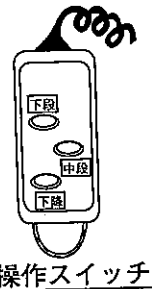


操作1 専用のキーで格納箱のふたを開け、操作スイッチを取り出します。



- ★ 必ず前面クサリがかかっていることを確認してから行なって下さい。

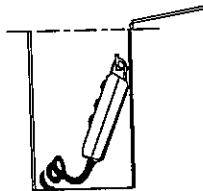
操作2 中段パレットを呼び出したときは「中段」ボタンを押し続けて下さい。  
下段パレットを呼び出したときは「下段」ボタンを押し続けて下さい。  
それぞれのパレットが乗り込み面で自動停止します。



操作スイッチ

操作3 操作スイッチを格納箱へいったん戻して下さい。

- 操作スイッチやコードを通路の上においたままですと、誤って踏んだり、切断したりしますので必ず守って下さい。



操作4 前面クサリをはずして下さい。

操作5 車を入出庫させます。

操作6 前面クサリをかけて下さい。

操作7 操作スイッチを再度取り出し、「下降」ボタンを押し続けて下さい。  
パレットは定位置まで下がり、自動停止します。

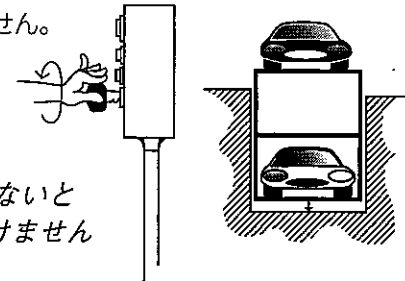
- 下段パレットを降ろすとき「下降」ボタンを押し続けると、下限位置まで下降し定位置状態で停止します。  
下段パレットへの入出庫後に、「中段」ボタンを押し続けると中段パレット乗込位置で自動停止します。
- 途中何度もボタンを押したり離したりすると故障の原因になります。
- パレットが完全に降りた状態になっていないとブザーが鳴り、定位置でないことを警報します。  
すみやかに定位置まで下降させて下さい。

操作8 操作スイッチを格納箱へおさめ、ふたを完全に閉めたあと、キーを「閉」の方向に回して抜いて下さい。  
これで操作は終わりです。

- パレットが完全に降りた状態であると同時に、格納箱のふたが完全に閉まった状態でないとキーは抜けません。

## (3) キー抜け止め付操作スイッチの場合の注意事項(オプション仕様)

- ★ キー抜け止め仕様の場合、次のことに気をつけて下さい。
- ★ パレットが完全に降りた状態になっていないとキーを抜くことができません。  
パレットの下げ忘れを防ぐための機能です。



パレットが  
下がっていないと  
キーが抜けません

## 5. こんな時どうすれば...

### ★ 火災が発生!

ただちに管理者に通報し、指示に従って下さい。

### ★ 地震の場合!

地震の時、操作はしないで下さい。また操作中に地震を感じたらただちに停止して下さい。地震が終わった直後の操作は管理者の指示に従って行って下さい。

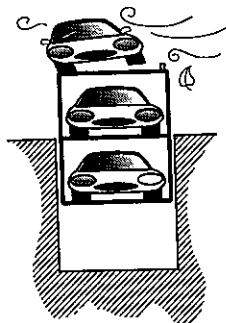
### ★ 暴風の場合（屋外装置のみに対して）

暴風警報発令時、装置の操作はしないで下さい。

### ★ 大雨や洪水の場合

大雨や洪水でピット内が水浸しになることが予想される場合は車を外に出した上で、管理者の指示に従って下さい。万一、ピット内が水浸しになった場合、感電の恐れがありますので、操作はしないで下さい。

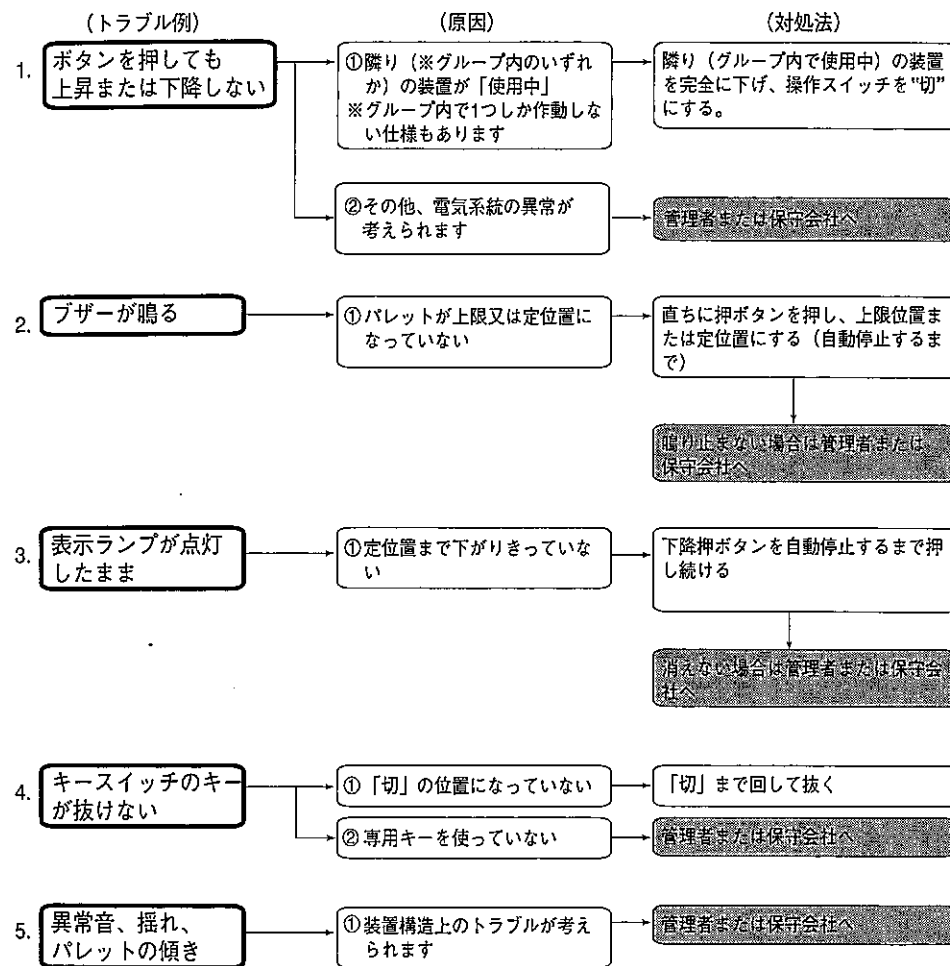
**暴風時操作禁止!**



### ★ 積雪、凍結の場合

積雪の場合、装置に制限以上の荷重がかかったり、積もったままの雪が原因で装置が故障する恐れがありますので除雪してから使用して下さい。凍結の場合、通路ですべらないよう十分に注意して下さい。又、急発進、急停止するとスリップして車や装置を破損する恐れがありますので十分に注意して下さい。

## [トラブル対処方法は?]



## 6. 保証と保守点検

### 1. 保証期間

本装置の保証期間は引渡し日より1ケ年とします。

### 2. 保証期間

保証期間内に次の様な原因で生じた故障に対しては、無償にて修理又は当該部品の取替をさせていただきます。

(なお、当該故障による二次的、間接的損害の保証は負いかねます。)

- (1) 材料、部品及び加工が不良である場合。
- (2) 据付工事が不良である場合。
- (3) その他、製作、据付上の欠陥によると認められる場合。

### 3. 保証適用外事項

保証期間内であっても、次に該当する場合は保証致しかねますので、ご了承下さい。

- (1) 装置の取り扱い、操作上の不注意による故障の場合。
- (2) 車輛の接触、あるいは指定の仕様の限界を超えた車を入庫したことにより故障した場合。
- (3) 弊社に通知無く改造、変更又は修理を行い、これが原因で故障した場合。
- (4) 地震、落雷、火災、浸水等の天変地異による場合及び爆発、動乱騒擾等の事故による場合。
- (5) 適正な定期保守点検を怠った場合。
- (6) その他、製作、据付上の責に帰さない事故による場合。
- (7) 故障時の代車、代替駐車場は保証外。
- (8) 第三者に転貸した上の事故や故障。

### 4. 定期保守点検

- (1) 装置引渡し後3ヶ月間は、アフターサービスとして無償にて保守点検を実施致します。
- (2) 保守契約を締結していただき、4ヶ月目以降は有償で定期保守点検を実施するものと致します。

お問い合わせは、...

大阪本社 大阪市住之江区西加賀屋二丁目2番11号  
サノヤス・エンジニアリング株式会社  
パーキングシステム部

TEL 06-6684-1041 まで

東京支社 東京都中央区日本橋馬喰町二丁目1番1号  
(三井住友銀行浅草橋南ビル5階)

サノヤス・エンジニアリング株式会社  
パーキングシステム部

TEL 03-5645-0028 まで

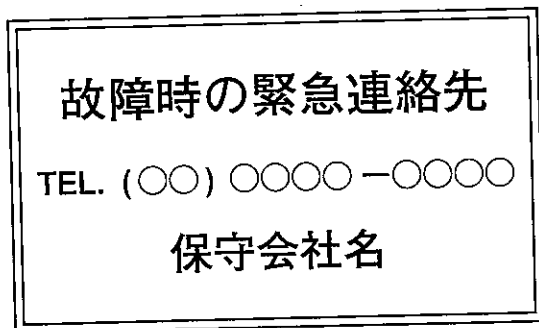
## 7. 緊急連絡先

事故及び装置異常の場合

装置の運転を中止、管理者に通報してその指示に従って下さい。

管理者不在の場合は装置に表示してあります緊急連絡先に直接連絡して下さい。

表示ラベル (例)



## 8. 用語説明

1. 収容自動車・・・ 当装置の駐車スペース (パレット) 内に駐車可能な乗用車のこと。駐車スペースには車の寸法や重量に制限があり、これらの制限内であれば収容可能です。
2. 全長・・・ 乗用車の長さ。バンパーも含まれます。
3. 全巾・・・ 乗用車の巾 (はば)。ミラーを除きます。
4. 全高・・・ 乗用車の高さ。ルーフキャリアは含みません。
5. 重量・・・ 車検証 (自動車検査証) による車両重量で荷物などは含みません。
6. 出庫、入庫・・・ 乗用車の駐車スペースへの出し入れのこと。
7. 昇降・・・ 駐車用受台の上昇及び下降のこと。
8. ピット・・・ 機械式駐車装置の地下部分を納めるコンクリート製地下スペースのこと。